

# 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金寄附贈呈式 令和3年12月22日（水）

旭川駐屯地は、旭川駐屯地所属隊員（事務官等を含む）にご協力頂いた「赤い羽根共同募金」・「歳末たすけあい募金」を旭川市共同募金委員会に寄附させて頂きました。

その際、長年にわたる募金協力活動が認められ、旭川市共同募金委員会で初となる表彰状が旭川駐屯地に贈呈されました。旭川市共同募金委員会の太田会長から旭川駐屯地司令に対し、「何十年という長きにわたる募金協力に心より感謝申し上げます。また、日頃の旭川市への災害派遣活動や冬まつりをはじめ、多岐にわたるご支援・ご協力にも感謝しています。旭川市としてもロビー活動で街頭募金などしていましたがコロナ禍においては思うように活動できず、そんな中での旭川駐屯地の皆様からのご協力は大変有り難いです。」とお言葉がありました。

篠村駐屯地司令からは、「旭川駐屯地としても募金が年々減っていて、理由は募金をしてもその後、どのように使われているか分からない、だから協力しないという声があります。今後は、どういうふうに使われているかを駐屯地朝礼等で話しをして、自発的な活動の波を広げたいと思います。人の役に立ちたいという人間が集まっているので、「人助けにつながるなら」と協力する者も増えるのではないかと思います。」と話されました。



陸上自衛隊旭川駐屯地共同募金寄附贈呈式での記念撮影



表彰状



篠村駐屯地司令から太田会長へ募金をお渡ししました。



太田会長から表彰状を贈られる篠村駐屯地司令後日、メディアにもとりあげられました。



贈呈式の後の懇談では日頃の自衛隊の活動やこれまでの募金活動などについて沢山の意見交換がありました。



寄附した募金がどのように使われるかなど、更に詳しい説明を受けました。